

余市町内における昨今の特徴的な取組

○余市町ふるさと納税事業について

【目的】

本町の特産品を広くPRし、さらにはまちづくりを応援しようとする個人又は団体から広く寄付金を募り、当該寄附金を財源として事業を実施することにより、活力と魅力に満ちた個性あるふるさとづくりに資する。

【寄附実績】

・令和3年度	28, 287件	781, 594千円	
・令和4年度	31, 241件	812, 389千円	
・令和5年度	53, 998件	873, 879千円	
・令和6年度	104, 220件	1, 522, 781千円	
・令和7年度	113, 969件	1, 944, 174千円	※収納ベース

【寄附金を広く募るための取組】

- ・謝礼品ラインナップの充実化
- ・納税ポータルサイトの拡充の検討

【寄附金の用途】

- ・地域の強みを生かした産業の振興と雇用の創出に関する事業
- ・移住・定住、ひとの流れをつくる施策に関する事業
- ・若い世代の安定と、安心して子どもを産み、育てられる環境づくりに関する事業
- ・町民が安心して暮らせるまちをつくり、広域連携の推進に関する事業
- ・余市町の未来を担う青少年を育成するための事業

●地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)について

【寄附実績】

- ・令和7年度 13件、39, 850, 000円(一部企業は金額非公表)

○ワイン産業等の振興について

①海外産地等との友好交流覚書の締結

スイス連邦・サルゲッシュ村、イタリア共和国・ランゲ地方生産者組合、ジョージア共和国・グルジャーニ市とワイン産業等に係る友好交流覚書を締結。他産地との連携強化を図り、さらなる産地化の形成を推進する。

②株式会社北洋銀行と包括連携協定の締結

2025年11月6日に株式会社北洋銀行と「ワイン振興とまちづくりに関する包括連携協定」連携協定を締結。

同行としてワイン産業文脈で自治体と協定を締結するの初の試みであり、ワイン産業ほか、町内の観光業、商工業の発展のための取り組みを推進する予定。

③美食都市アワード2026受賞

一般社団法人美食都市研究会が主催する「美食都市アワード2026」において、全国の候補都市の中から受賞都市の一つとして余市町が受賞。

本アワードは、地域固有の食文化や食を軸としたまちづくりの取り組みを評価するもので、全国54都市・エリアの中から厳正な審査を経て、「ワインを核に飲食で観光客を呼び込んでおり、食文化で稼ぐ取組を実践している」と評価された余市町を含む全国4都市が選定された。